

長久手市行政評価票

事業番号	6	事業の名称	男女共同参画推進事業	担当部署	部	課
					企画部	市民協働課

事業の目的・概要	(目的) 男女共同参画基本計画に基づき、長久手市内の男女共同参画の推進を図る。 (概要) 男女共同参画の視点に立った取組を実施し、市内の環境整備を図る。情報紙作成及びPR事業を実施し、男女共同参画に関する意識啓発、また、市民意識調査、団体ヒアリングに基づき、本市の現状とこれまでの男女共同参画取組の成果や課題を継承し、DV防止基本計画を含んだ第2次基本計画(H25～29)を、審議会と庁舎内策定推進部会との連携により策定した。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市 第2次男女共同参画基本計画*DV基本計画含む(H24～28) 尾張旭市 男女共同参画プラン(H17～26) 豊明市 第2次男女共同参画プラン(H19～26) 日進市 第2次男女平等推進プラン(H23～32) 東郷町 男女共同参画プラン(H20～29)
----------	--	------------------------------------	---

事業期間	事業開始年度	平成15年度	終了(予定)年度	—						
事業の対象 (だれ、何に対して)	市民・市内の企業等団体及び市役所内									
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	男性と女性が性別にとらわれず能力を発揮し、互いを尊重しつつ責任をわかちあうまちづくりを進める。									
総事業費					総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算
					うち	一般財源	334	247	1,810	1,837
					国費・県費	334	247	1,810	1,837	310
					地方債	0	0	0	0	0
					受益者負担額	0	0	0	0	0

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的		事務事業の 実施結果	成果指標	成果		成果指標の目標値 設定の根拠	事業費(単位:千円)			評価 成果 事業費	評価の説明
		手段 (いつ、どのような手段を使って)	意図 (対象をどのような状態にしたいか)			H23実績 H24実績 H24目標値	単位		H23予算 H24予算 H25予算	H23決算 H24決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)		
① 基本計画に基づく各課取組進行管理事業	市民(市内の企業等団体も含む)及び市役所内に	● →	市内の男女共同参画の推進を図る。	各課取組を実施	数値目標を達成した取組項目(目標達成取組数/全取組数)	33.0 58.0 60.0	%	男女共同参画基本計画の中に、計画期間の目標として定められた数値等	219 219 219	168 250	審議会委員報償費 審議会年4回 1回出席7,300円 委員10名 7,300円×延べ34名 (予定)	A 維持 維持	平成25年度から第2次基本計画(H29年度までの5年間)に基づき、さらに市内の男女共同参画を推進する。
② 第2次男女共同参画基本計画策定事業	市民(市内の企業等団体も含む)に	● →	第2次男女共同参画基本計画(DV防止基本計画を含む)を策定する。	市民意識調査 5,000人 関係団体ヒアリング17団体 審議会4回 基本計画策定推進部会4回	計画の策定	— 策定 策定	—	市民(市内企業等団体も含む)の現状と課題の把握した次期基本計画であるか	0 1,500 0	0 1,500	第2次男女共同参画基本計画策定業務委託 1,500,000円	A 向上 —	平成25年度から庁内に基本計画推進部会を設置し、市民・市内の企業等団体、行政との協働により、さらに男女共同参画を推進する。
③ 男女共同参画情報紙発行事業	市民(市内の企業等団体も含む)に	● →	市内の男女共同参画の意識啓発を図る。	一般向「コモン」3,000部 中学生向け「自分らしく」1,000部	一般向「コモン」3,000部 中学生向け「自分らしく」1,000部	「コモン」3,000部 「自分らしく」1,000部 「コモン」3,000部 「自分らしく」1,000部 「コモン」3,000部 「自分らしく」1,000部	部	男女共同参画基本計画の取組内容に基づいた目標	115 91 91	79 79	印刷費 「コモン」78,750円 「自分らしく」は紙代のみ	A 維持 維持	平成25年度からの第2次基本計画に基づき、さらに男女共同参画を推進する。
④ 男女共同参画PR事業	市民(市内の市民活動団体も含む)	● →	ワーク・ライフ・バランスについて、参加者間の意見交流を行い意識啓発を図る。	3月2日(土)まちづくりセンターにおいて開催(予定)	参加者数	— 11 15	人	H23年度まで町民まつりに行政ブースとして参加していたが、今年度は市民まつりの企画運営が市民で構成する実行委員会になったことを受け、「まちセンカフェ」にて、PR及び意見交換を行う。	— — —	— 8	B紙等消耗品程度	C 縮小 —	平成23年度まで町民まつりに参加しPR事業を実施してきた。平成24年度は「まちセンカフェ」において男女共同参画のテーマにおいて、市民と市民活動者との交流を図った。平成25年度も男女共同参画と市民協働の双方の視点から事業を企画していく。

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	事務事業	事業概要
	④ 男女共同参画PR事業	平成25年度は講演会(子育て支援課、生涯学習課、市民協働課の3課共催)の主担当課となることから、講演会事業ともあわせPR事業を企画していく。		H25以降新規に実施する事務事業